

本市の衛生センターを視察して

町独自で行なうようになった昨年四月二十日以後、議会、特別委員会、建設協議会、衛生委員会、婦人会などの団体が、町のし尿下り場と九三町の衛生センターを視察し、環境、施設、運営、維持管理等について、すでに延べ二九〇人もの人たちも参加して、知識修得のために熱心な研修を行なうようになってきた。

視察研修をされてその反響はどうかと視察されました人たちの中から現在までこれからのを伺いましたのでそれらを要約してみました。

# 現状と施設との

## 比較に大きな反響

三種類の処理施設を重点に  
施設を重点に  
処理施設に大別し消化方式、式腐敗方式、化学腐敗方式、酸式腐敗方式の四種類があり、町では焼却方式を用いた方式が、各団体に視察していたときにも驚かされた。

余知識欲おっけいって熱心に研究がなされてるようす。家庭を主として一影響があること、自分たちの住環境をよくなるものじやうと、それの立からん故へその間に意図的なものを感しました。

研究意欲

盛んな婦人会

婦人会からの反響

## 町のすて場

婦人会の年間行事として、各地の幹事以上が町内の文化施設や共施設を視察し、資質の向上に役立てる行事が行なわれていますが、他市町の施設を見て計画をもっているのとことです。

年度はし永すて場を見て理

類でしたが、意見をまとめると施設への不満はほとんどないようです。

、また町の実施に参加した

施設を見学する前までは、物が物ですので疑がいを持っていたのぞみ

こんなひどいとは思わ

た。▼「思ひにくることに悪くな  
ている。▼ なんと表現したら  
響は……  
一番気に入るのは臭気ですが

雨でし尿があふれたら。▼

と多くの人が見て現状を知る必要があるなど、最悪の状態を受け入れたようです。また婦人会で

建設協議会  
衛生委員が  
見た実状

町し尿の  
すて場を見て

建設協議会は会長、婦人会、生業及び地区会、助産士、産出

したがって、町  
ら施設の建設にあ  
のよい施設に絶対  
れないよしにな  
と思います、ま

したがって、町の地形や環境から施設の建設にあたっては、性能のよい施設で絶対に公害が発生しないようにしなければならぬと思いますし、またそのための建

人たちが、誠心誠意機会をやることに人から人へ実状を話し、輪を広げるPRが必要でしょう。といっています。

れが取り除かれてゐる。その他いろいろな反響がありますが、婦人会、協議会、衛生委員等の問題と重複するものは割愛させていただきます。

は水があるなしよりも、人家に影響が少ないことをまず考えることなど想定した場合としての意見がいろいろと聞かれました。

議会議員が  
見た実状

会の活動には、議員全員で行  
場合と専門的に審議するため  
常任委員会及び特別委員会と  
ります。

知っています。したがって、セン  
ター建設に日夜努力していますの  
で、すて場については省略させて  
いただきます。

この施設は消化方式で、三次的  
処理まで行なわれているために、  
この方式の特徴である脱臭装置及  
び殺菌等がすくれている」と。処

は押切川流域ということになりま  
すが、人家がないこと、したがっ  
て反対者が極力少なくてすむ場所  
なを重点に想定すべきだろう。  
多少の意見も聞かれました。

古い施設では  
若干の臭気が

理に使った水の三十パーセントが、再利用できるということで、町施設に置きかえますと大変有利

その他、実際に候補地が決定した場合には、その地域に対しみかえり上の問題等十分検討して実現

ター特別委員会を設置して、また話し合いを進め方、ボクが候補地決定などとも意見を述べた。その結果、議会の権威はなくなって、議会の動向はなされていっています。

尿のすて場の状況については、今立上りたれども一番は断断が要求されます。

町に住む人全体のしあわせを願って、これが議会に課せられ、使命で走り、そのために一人一歩師匠の修得に懸念努力を怠らなう。町全体の福利に立つた公平な断断が要求されます。

いろいろな観察し、専門的に審議している過程のなかで、施設外観の美しさ、周囲の環境を豊かにするために植栽し公園化を図る。するとともに脱臭装置には性能のよいものを。など衛生センター建設のな

に努力することが必要だろう。また反対者の意見も掲載することによって、反対者の声も聞かれよう。



第七次選挙制度審議会の大勢を占めたかと申します。

そうした選挙自由化の方向は望ましいことではありますが、方向はそれとしても現行のルールは厳しく守ってもらわなくては

ない。おるのは陸奥さながら」とある外国人がきめつけたそうです。ユーモア是非論は別としてわが国では選挙となると、運動員は血相をかえ、ボスが躊躇し候補者は当選のため手段を選ば

もうすでに選挙戦は始まっているといわれています。選挙には事前運動はできないはずですが、実際にはこれに相当するもの

池田です

ません。もしかりそめにぬという態度で、相手俵

違反などたいしたことでは  
ないという立候補予定者など  
たならば、その姿勢は汚れ  
ていきます。幸いわが二  
人、それほどでないにせよ、

拳、ひいては汚れた政治へ  
 状況下ではまず明るく正  
 拳の表現は期待薄です。

日本の選挙にはユーモアが 現には選挙人一人一人の

五  
汴口汴口

## 49年度町予算案

一般会計 11億5,170万円

|        |               |
|--------|---------------|
| 一般会計   | 1, 151, 700千円 |
| 国保会計   | 205, 392 //   |
| 農業共済会計 | 3, 326 //     |
| 合 計    | 1, 360, 418千円 |

總  
務  
費

課・住民課関係）

総務費関係の予算案の総額は  
 億九千二十五万六千円で、施策  
 中のおもな事業は、……  
 ・ 文書広報費 …… 広報発行  
 二百五十六万三千円。

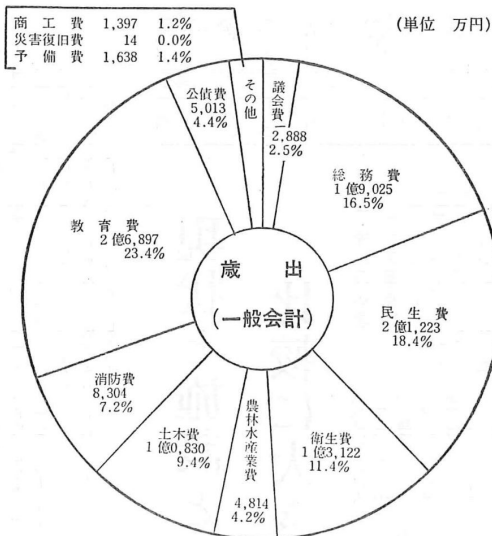
民  
生  
費

(福祉課関係)

予算案の総額は二億二千二百二十万八千円で施策の中のおもな事業は…

- ・ 社会福祉費…老人いこいの

戸籍費：火葬料補助金四十  
万円。  
税務総務費：町県民税納期  
前完納賞金等二千十四  
万円。  
警備照明灯設置費四万五  
千五百元。区區施設管理費四千四百元。  
家建繕事業費一千五百元。  
七十七歳以上の老人に  
おける寄附に年額二萬一  
千四百円。老人医療費補助  
金二百一十七万円。また  
該助しないおける寄附に  
医療補助金百七十四万



教育費

(教育委員会関係)

予算案の総額は二億六千八百九十七万九千円で施策の中のおもな事業は…

衛生費

(衛生課關係)

予算案の総額は一億三千百二十  
二万円で施策の中のおもな事業は  
・衛生費… 河川及び下水清掃

土木費

(建設課関係)

予算案の総額は一億八百三十万九千円で、施策のおもなものは…  
・道路、橋りょう費…内原

消  
防  
費

(消防機関関係)

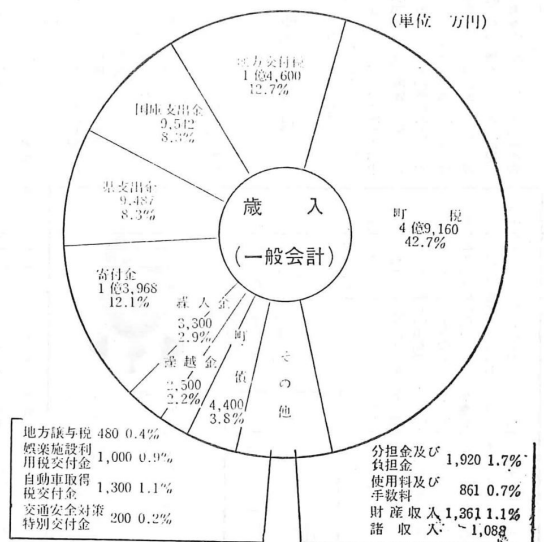
予算案の総額は八千三百四万一千円で施策の中のおもな事業は…  
・常備消防費…緊急時用広報

農林水産業費  
商工費

(經濟課・農業委員會関係)

農林水産、商工費関係の予算総額は六千二百一十二千円で、施策のおもな事業は……

・農林水産業費……農道整備



きびしさのなかで  
より実効性を

## 町 の 動 き

2月1日～2月28日

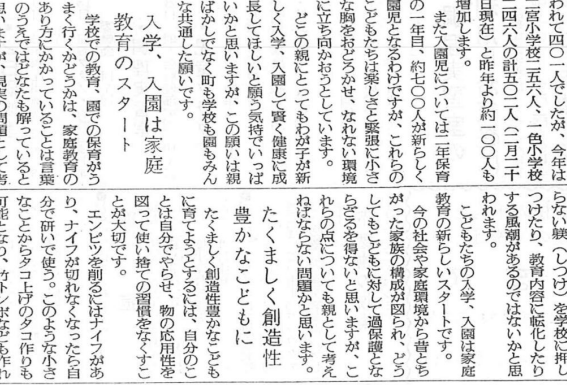
- |                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1日 建設常任委員会を開催。神奈中バス路線（開拓道路）の道路拡幅陳情について検討した。</p> <p>2日 文化財保護委員会を開催。松屋本陣の古文書につき検討をした。</p> <p>6日 在宅心身障害児生活訓練会を開催。<br/>民生委員協議会定例会</p> <p>7日 選挙管理委員会を開催。</p> | <p>8日 納税貯蓄組合長研修会議を開催。<br/>京都府大山崎町より町社会福祉等につき視察。</p> <p>12日 衛生センター建設特別委員会を開催。<br/>社会文教常任委員会を開催<br/>町立幼稚園早期設立について及び原爆被災者援護法制定に関する要請について審議した</p> <p>13日 文化財保護委員会を開催</p> | <p style="text-align: center;"><b>町 の 動 き</b></p> <p style="text-align: center;">2月1日～2月28日</p> <p>14日 新入児健診（一色小）</p> <p>15日 “ （二宮小）<br/>知事と県民のつといを湘南地区行政センターで町代表約40人が出席して開催。</p> <p>16日 教育委員会を開催。</p> | <p>19日 広報編集委員会を開催。<br/>衛生センター建設特別委員会を開催。<br/>社会教育委員研究会を開催<br/>社会教育指導者の育成について検討した。</p> <p>21日 栃木県田沼町より、町総合計画、福祉、消防、開発公社について視察。<br/>農産物品評会表彰授与式を開催。</p> | <p>22日 農業共済事業運営会議を開催。</p> <p>23日 町タバコ店舗夜間コンクール報償授与式を開催。<br/>二宮小校外指導委員反省会を開催。</p> <p>25日 農業委員会総会を開催。<br/>町こども会育成会連絡協議会を開催。</p> <p>28日 秋の火災予防運動始まる。<br/>～3月13日～</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 住民の声

思います。なんでも買つて与える  
過保護的な家庭教育がこどもにあ  
んる退化現象の恐ろしさを知ら  
ねばなりません。

まず、大人が見せ

|     |      |     |      |
|-----|------|-----|------|
| 入学児 | 五〇二人 | 入園児 | 七〇〇人 |
|-----|------|-----|------|



急に述べた環境にて、とても心で  
がらみませんが、その行ないでも恐ろしく感じることが通の危険であり通学途中にはどこぞの危険が潜んでいるから、入園日までのことばかりです。

交通安全路、通園路を車が一度歩いた交通の危ない箇所も歩道橋、横断歩道、信号機などを確認ししっかりと正しいつけを行なうことが大切のこと。

これには母親（大人）が正しく行ける交通ルールを知ることによって、子どもの毎日の行動をちゃんと見えます。

毎日の生活の中で身をもって教えることが「習得」です。

お  
答  
え

町立幼稚園もこのようになって、児童手当のふたに町に公平な形で補助してもらいたいとの声も、もっともでその上で多くのうちが公平に補助が受けられるように考え、四十九年からは個人の課税が得られるならば、助成金が言われるところに補助金を出したいと考えます。

参考まで、横濱市のように人口は五十二万、六九九年（昭和四十九年）一日現在の市で二万七千五百人、町では一万人、町立幼稚園は三園とか、公平を考へ幼児教育制度が重要になっていることを調査してわかっています。

◎通園路のよい安否……

町では児童の通学路、幼児の通園路には必ず手続を使い、かつ交通安全対策協議会を設けて公園遊歩道を考え、現状で十分の園地を確保し、必要に応じて遊歩道や自動車増設を提案しつつ、安全な全園を関係機関と協議しつつ推進しようと考えています。

◎健康な子どもを育てるために遊び場を……。言われるとはよく分りますが町のどこにもこのような施設がないというところは理屈です。しかし土地の問題、財政の問題、その他いろいろの問題からこの地域にあるということとはなかなかないが、現実です。

このよき現実のなかから、できる範囲の努力をはたして行きますので、ご対応の理解をお願いいたします。

◎家庭教育について これからの教育は生涯教育の時だから、親の教育は重要な時代でありながら家で育つ児分のあり方から家で育てぬ児分の優先を……。例年この時期になりますと、各幼稚園に対し、町内在籍者優先としておひらいてますが、これから幼稚園の一層これらの点について努力を要請していきます。

◎幼稚園・保育園を義務教育制にするに……。現在の社会的うしろ姿を見て、約九パーセントは保育所入園、幼稚園に入園するものが町内に不足しています。いわれぬ義務教育制にするときは、町費だけで賄えないことはあります。

まず学校教育法の改が必要であると思いますが、国でもの点については法改正はあっていますが、そのすそ野にどのよう修正したら機動的に動けるかと思っています。

若菜町の東に鐵線路の西側の山の根の中村郷と呼ばれるところがある村である。

こゝは戦国時代の昔、中村式部輔（なかつしきふく）といふやうな者が居住していたことなど伝えられ、中村式部少輔はおそらく隣りの中村郷を根據地としていた中村氏一族の流れを汲む者と思われが、三浦の新井城主の三浦時義を仕へてゐた。

中村式部が舅をばなすのは明応二年（一四九四年）九月に三浦時高（しげたか）が、一軍が、一族志の争から義父に当たる時高を攻め大勝のときで、その時の有様を鎌倉九代記つづきのようにしてありませう。

今寄せる敵は井井義國と云ふ、是れはめがめ、父に向かう弓引は女流の手でや、放逐したる其に罪を免れ見せんと、さしすみぬきうめ放逐空手無にして、その間城中の其なる人物であると思ふ。

皆鎧（よろい）を取つて、肩にかけし思ひに打つて防ぎ

後世に類しける。」

この中村少輔頼朝のごとく、いはば世間あまねく知られてゐませんが、忠臣として蒙勇の武士として郷土の誇りとするにたる人物であると思ふ。

（町教育委員会）

二宮  
むかしといま

者と思ふものなりとの言に、こは何事、周章しの中村であつて、相模國小田原の市中村式部少輔失食へ走り上つて分る見て大音聲擧げていはけるは、ただ

戦へとも敵大勢なれば叶はず人も残らず同じ枕死し、名

で汝（な）じ、等が武運なま方に尽きてまわれ、面も振らずに

むかしといま

